

免疫強化経腸栄養食品の試飲

桑名東医療センター NST

鈴木秀郎、須川 由理子、出口裕之、小山陽子
上野温子、浅見悠美子、鯉登咲織

目的；免疫強化経腸栄養食品は効果を得るために手術前に飲用してもらうことが多いので、実際に試飲をしてみました。

方法；免疫強化栄養食品を5種類用意し、勤務が終了した直後に約20ml ずつ試飲してもらいました。

対象；当院の職員53名（医師、看護師、薬剤師、理学療法士、言語聴覚士）。試飲後アンケートに記載してもらいました。

結果；栄養食品をおいしいと答えたのは全体の2割程度で、病気の時にのめると回答があったのも2割程度。1日1パックなら飲めると回答したものの2割程度でした。1日2～3パック飲用できると回答した人は1割以下でした。飲みやすさの判断基準は濃さ、甘さ、におい、後味、とろみなどになっていました。5種類の食品は個人により飲みやすさの評価が分かれていました。後味に苦味を感じるものがのみにくさの原因であることが多くみられました。

まとめ；術前に1日3パック以上を内服する方法は患者様のご理解、ご協力が必要と感じました。好みに個人差があるので、免疫強化栄養食品は可能であれば試飲をしてから摂取していただくのが望ましいと感じました。